



GoodFellows JTB



2026/9/29

株式会社 JTB

株式会社グッドフェローズ JTB

Fontrip Technology Japan 株式会社

JTB、グッドフェローズ JTB、Fontrip Technology Japan が クロスボーダー観光の推進に向け連携を実施

～年間 1,300 万枚以上の電子チケットを販売する Fontrip のクロスボーダー観光プラットフォームと連携し、国内外旅行者に向けた新たなデジタル観光インフラを構築～

株式会社 JTB（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：青海 友）、株式会社グッドフェローズ JTB（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：北邨 昌子）、および Fontrip Technology Japan 株式会社（本社：東京都、代表取締役：裘 以嘉）の 3 社は、クロスボーダー観光（※）の推進を加速させるため、連携を実施しました。

※本リリースにおけるクロスボーダー観光とは、旅行者が国や地域を越えて、予約・決済・入場までをシームレスに利用できる観光サービス環境を形成することを意味します。



（右） 株式会社 JTB 常務執行役員 ツーリズム事業本部 エリアソリューション事業部長 三村 堅太

（中央）Fontrip Technology Japan 株式会社 代表取締役 裘 以嘉

（左） 株式会社グッドフェローズ JTB 代表取締役 社長執行役員 北邨 昌子

本連携は、JTB グループが日本全国に持つ強固な地域ネットワーク・流通システムと、Fontrip グループが台湾、日本、香港・マカオで展開するクロスボーダー型デジタル観光プラットフォームならびに周遊パスブランド「FunPASS」の運営ノウハウを融合するものです。国内旅行者からインバウンド層まで、世界中の旅行者が直感的に使える「日本のデジタル観光インフラの新たなスタンダード」を包括的に共同で創り上げることを目的としています。

■ 3 社連携強化の背景：強みを掛け合わせる「国内・海外」のハイブリッド展開

観光地のデジタル化は進展している一方で、旅行者が旅行計画中に直面する「施設ごとに異なる Web サイトからのチケット購入」や「移動ルートの組み立ての煩雑さ」といった課題は依然として残っており、シームレスな観光移動を妨げています。

JTB グループは、電子チケットの流通システム構築や全国の観光施設との強固なネットワークなど、国内市場において圧倒的な実績と基盤を築いてきました。一方、Fontrip Technology Japan が展開する周遊パスブランド「FunPASS」は、アジアの FIT（個人旅行）市場において高い認知度と送客力を有しており、海外旅行者が日本各地を便利かつ快適に周遊するための商品設計およびデジタルサービスに関する豊富なノウハウを蓄積してきました。

今回の提携は、両者のノウハウを掛け合わせることで、観光体験の利便性向上と回遊促進に資する新たなデジタルサービスの創出を目指すものです。日本の素晴らしい地域資源を国内の旅行者へより快適に届けると同時に、今後さらなる拡大が見込まれるインバウンド層を日本の地方へ呼び込み、国内外の旅行者に向けた観光 DX の推進に取り組んでまいります。

JTB 常務執行役員 三村 堅太 コメント：

このたびの連携を通じて、JTB グループが培ってきた地域とのネットワークと、Fontrip グループの国際的な観光プラットフォーム運営の知見を掛け合わせ、国内外の旅行者の利便性向上と地域の魅力発信に取り組んでまいります。今回展開する東北 FunPASS を通じて利用者ニーズや地域の課題を把握しながら、関係する地域や事業者の皆さまとともに、より良い観光体験の提供と持続可能な観光地域づくりに貢献してまいります。

グッドフェローズ JTB 代表取締役 北邨 昌子 コメント：

当社は、観光施設における電子チケット流通やデジタルサービスの提供を通じて、観光産業の DX を支援してまいりました。本連携では、JTB グループが持つ地域ネットワークと、Fontrip グループが有する Fun PASS ブランド、そして海外市場との接点をつなぐ役割を担い、地域の観光施設・事業者がより多くの国内外旅行者と接点を持てる環境づくりを進めてまいります。今後もデジタル技術を活用し、地域観光の持続的な成長を支援してまいります。

Fontrip グループ 代表取締役 裘 以嘉 コメント：

「日本の観光産業を牽引する JTB グループと、対等なパートナーとして一緒にできることを大変光栄に思います。Fontrip がこの 10 年間にわたりアジアで培ってきたクロスボーダー観光に関する知見やデジタルサービスのノウハウと、JTB グループが日本各地に築いてきた強固なネットワークを組み合わせることで、単に一つの商品を提供するだけにとどまらず、アジアの FIT 旅行者が日本をより便利に旅するための新たなデジタルスタンダードを、ともに築いていきたいと考えています。」

■ 広大な東北をスムーズに巡る『TOHOKU FunPASS』の展開

東北地方の周遊観光を「もっと便利に、もっとスムーズに」するデジタル観光周遊券『TOHOKU FunPASS』を、2026 年 10 月 1 日より販売開始いたします。

広大で見どころが点在する東北エリアにおいて、スマートフォン一つ、QR コードの提示だけでシームレスに旅を楽しめるサービスを提供し、「並ばない、お財布を出さない」ストレスフリーな旅体験を提案します。

■ 『TOHOKU FunPASS』の主な特徴（全プラン共通）

① スマホ一つで完結！QR コードでスムーズ入場

スマートフォンに表示される QR コードを提示するだけでスムーズに入場・利用が可能。キャッシュレスで快適な旅を実現します。

② 地域密着型の「特典」も充実

地元の名物飲食店（牛たん炭焼 利久など）、人気商業施設（松島さかな市場など）、観光交通サービス（レンタカー・タクシー）を含め、30 以上の施設・店舗にて利用可能。お会計時の割引や特別価格、一部店舗でのドリンク無料など多彩な特典を多数ご用意し、ローカルな魅力に触れるおトクな体験を提供します。

■ 旅のスタイルで選べる 3 つの最適プラン

多様な旅のスタイルに合わせ、「選ぶ手間」を軽減するシンプルな 3 つのプランをラインナップしました。

【プラン A】東北プレミアム 2 日券（税込価格：5,000 円）

王道ルートが無駄なく満喫したい方向け。入場料の高い「厳選スポット」1 箇所と、「人気施設」3 箇所を自由に組み合わせて利用可能です。

【プラン B】東北お手軽 2 日券（税込価格：4,500 円）

「人気施設」から最大 5 箇所を自由に選択して巡るアクティブな周遊券です。多くの施設を周遊して、自分好みの旅をカスタマイズしたい方へ最適です。

【プラン C】東北プレミアム 7 日券（税込価格：9,800 円）

「厳選スポット」2 箇所、「人気施設」6 箇所が利用可能。複数県をまたいで長期滞在し、東北の

文化や自然を深く楽しむ国内旅行者やインバウンド層へ向けたロングステイプランです。

■ 商品概要

- 商品名: TOHOKU FunPASS（東北プレミアム 2 日券、東北お手軽 2 日券、東北プレミアム 7 日券）
- 販売期間: 2026 年 10 月 1 日 10:00 ～ 2027 年 3 月 31 日 23:59
- 利用有効期間: 購入日から 30 日後まで（初回利用時からは各プラン日数分有効）
- 購入方法: 『TOHOKU FunPASS』特設ウェブサイトに掲載されている各販売サイト（Webket、JTB（WEB・コンビニ）、JTB グローバルマーケティング＆トラベル（SUNRISE TOURS）、ジョルダンクーポン、ベルトラ、kkday、Klook など）よりご購入いただけます。
※発売日時は販売サイトごとに異なり、各販売サイトにおいて順次販売を開始します。
- TOHOKU FunPASS 公式サイト https://tohoku.funpass.app/index_jp.html

【報道機関からのお問い合わせ先】

■JTB 広報室：jtb0074_all@jtb.com

■Fontrip Technology 広報窓口：sandra@fontrip.com

□株式会社 JTB について

JTB は、1912 年の創立以来、交流の価値を起点に、社会とともに事業を進化させてきた企業グループです。

114 年にわたり、ツーリズムを基盤に培ってきた洞察力と専門性を強みに、個人旅行や法人・教育、地域ソリューションに加え、Meetings & Events、Business Travel、スポーツホスピタリティなど多様な領域へ事業を拡張し、人・地域・企業・社会へ向けソリューションを展開しています。

海外 36 カ国・地域 153 拠点を含むネットワークを生かし、データや AI と人の力を融合させながら、持続可能で心豊かな社会の実現に貢献していきます。

□株式会社グッドフェローズ JTB について

2020 年にチケット流通プラットフォームを牽引するグッドフェローズと、国内外の観光ネットワークに強みを持つ JTB の 2 社による共同出資で設立いたしました。オンラインチケット販売システムの導入支援に加え、データを活用した運営の効率化や顧客体験向上のコンサルティングサービスを提供しております。観光施設・事業者の皆さまとともに、持続可能な施設運営と価値向上を目指しています。

□Fontrip Technology について

Fontrip グループは 2015 年の創業以来、台湾、日本、香港・マカオを中心にクロスボーダー観光事

業を展開し、現在では 70 を超える販売チャネルと連携するデジタル観光プラットフォームを運営しています。2025 年には年間 1,300 万枚以上の電子チケットを販売し、アジアにおける有力なデジタル観光プラットフォームとして、多くの旅行者の送客を支えています。

Fontrip Technology Japan 株式会社は、日本市場におけるグループの中核会社として、地域のパートナーと連携しながら、訪日旅行者および国内旅行者双方に向けた次世代のデジタル観光インフラの構築に取り組んでいます。